《《仙台防災枠組講座》》

「SENDAI」の名を冠した世界的な防災の指針「仙台防災枠組」を学ぶ講座に 3名のゲストを招き、文化芸術×震災伝承のクロストークを開催します。 それぞれの立場から見た復興・伝承を、作品とともに振り返ります。



仙台防災枠組と文化芸術との繋がり - 災害文化を考える-

講師:東北大学災害科学国際研究所 今村 文彦 教授

「仙台防災枠組」の基礎的な知識や、文化芸術との関係についてわかりやすく解説します。

クロス トーク

【音楽×映画×小説】表現者たちと考える震災伝承

音楽・映画・小説といった異なるジャンルの創作の担い手の皆さんが、震災の記憶と向き合いながら、 表現と伝承の可能性、未来の防災を語り合います。



熊谷 育美 氏 シンガーソングライター 宮城県気仙沼市出身

2009年メジャーデビュー、映画主 題歌「月恋歌」で注目を集めた。 東日本大震災では気仙沼で被災し、 その後は語り部として講演活動も 行うなど、音楽を通じた復興支援 に尽力。



佐藤 そのみ 氏 映画監督 宮城県石巻市出身

自身の被災経験を背景に、大学時代に映画「春をかさねて」「あなたの瞳に話せたら」を自主制作。 震災の記憶と向き合う繊細な視点で高く評価され、全国で劇場公開された。新作に「スリーピング・スワン」がある。



根本 聡一郎 氏 小説家・脚本家・ゲーム作家 福島県いわき市出身

大学在学中に仙台市で東日本大震災を経験し、沿岸部での支援活動に従事。震災を契機に創作活動を開始し、社会問題をエンタメとして描く作品を多数発表。代表作『プロパガンダゲーム』は2025年にドラマ化された。



ファシリテーター 東北大学災害科学国際研究所 泉 貴子 教授



日時 2025年 | 2月6日(土) 10時~12時 (9時30分開場)

会場 CROSS B PLUS (仙台市青葉区大町I-I-30 新仙台ビルディング)

定員 先着 70名(要申込)

申込

|12月|日(月)|7時までに申し込みください(裏面参照)

※定員に達し次第申し込みを締め切らせていただきます



12月6日(土) 10時~12時 仙台防災枠組講座 申込書

申込期限:2025年12月1日(月)午後5時

<u>申請フォームまたは FAX</u>で必要事項を記入の上、

お申し込みください。

※仙台市から事前に連絡を差し上げる場合があるため、必ず連絡の取れるご連絡先をご記入ください。

申請フォームで 申し込みの方







https://logoform.jp/form/3PrJ/251206

FAXで申し込みの方→

FAX: 022-214-8497

お名前	
100 H	
ご所属 (団体・お勤め先・学校等)	
TEL·FAX * TEL () / FAX ()	
E-mail が必須 連絡可能な連絡先(下に TEL / E-mail	0)

今後の東北大学・

仙台市からの情報提供 のご希望(右に〇)

要 不要 ※ ご記入いただいた個人情報は、当講座の運営管理の目的で使用いたします。 また、左記欄の「要」にチェックされた場合、今後仙台市から、防災・減災に 関するイベント情報やお知らせを送付させていただくことがあります。

主催:東北大学災害科学国際研究所・仙台市

申し込み・お問合せ:仙台市防災環境都市推進室 [TEL] 022-214-8098 (平日9時~17時) [FAX] 022-214-8497 [E-mail] mac001605@city.sendai.jp

[ホームページ] https://sendai-resilience.jp/events/

防災環境都市·仙台

